2024年3月期 第2四半期
決算補足資料

2023年11月9日

daiwabo

ダイワボウホールディングス株式会社

（証券コード：**3107**）

連結決算ハイライト

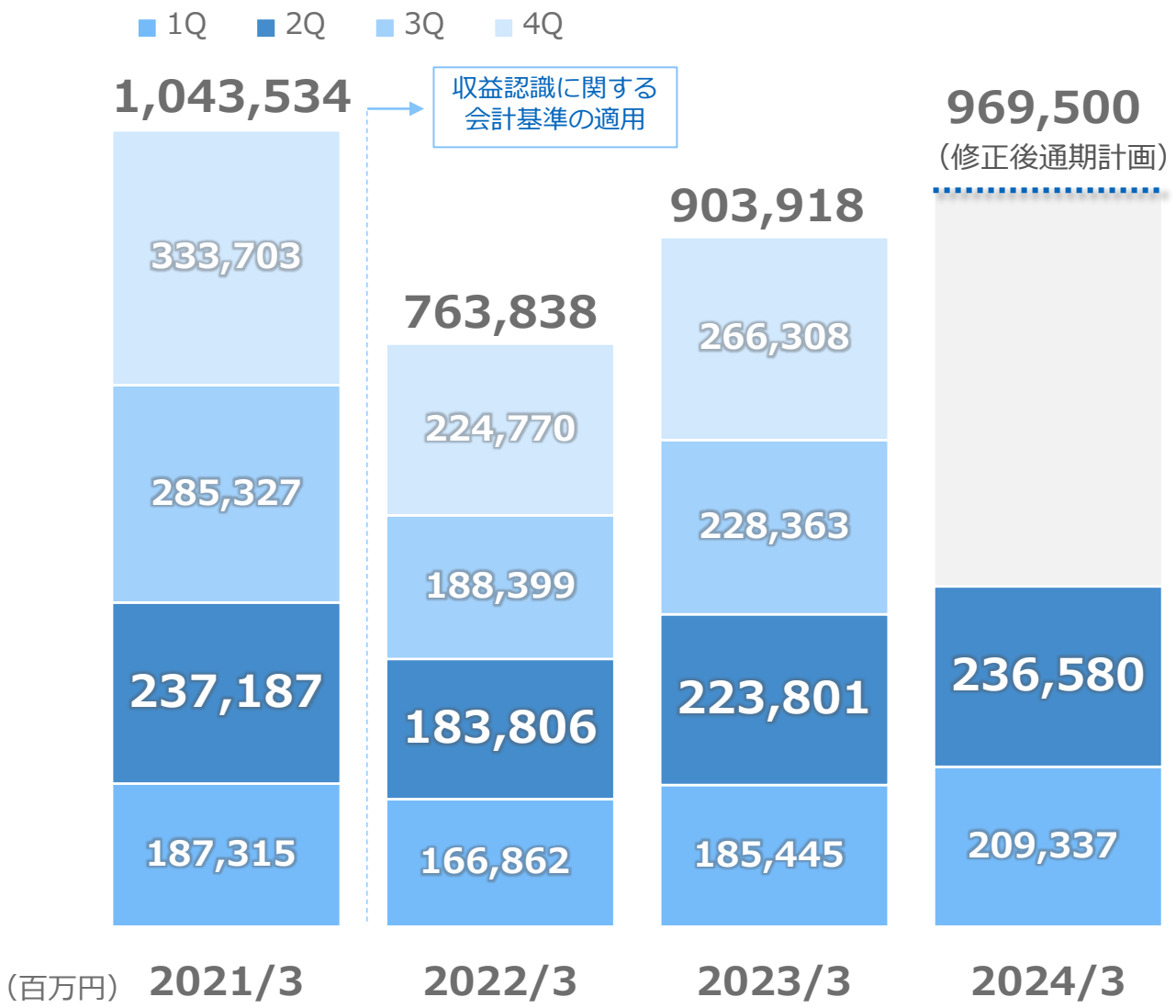
2024年3月期 第2四半期（2023年4月1日～2023年9月30日）

ITインフラ流通事業で安定的に需要を獲得し増収増益
上期業績として過去2番目の売上高

ITインフラ流通事業	地域密着によるパートナーとの円滑なコミュニケーションにより、企業・官公庁向けを中心に、中型から大型のIT投資案件を安定的に獲得し前期実績を上回る iKAZUCHI（雷）を通じたサブスクリプション製品の販売も好調に推移 コンシューマ向け市場は、個人消費の低迷が続き減収であったが、収益改善により増益
繊維事業	不織布製品は堅調に推移し、機能性レーヨンは好調に推移したが、電子部品業界向けカートリッジフィルターの需要回復の遅れや事業全般で原燃料価格の高止まりの影響を受けたことで利益面で苦戦
産業機械事業	高効率タービンで需要のあるエネルギー業界向けが好調に推移し増収増益、航空機業界向け需要は回復基調

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q累計　売上高



売上高　**445,917**百万円

前年同期比 +**9.0**%

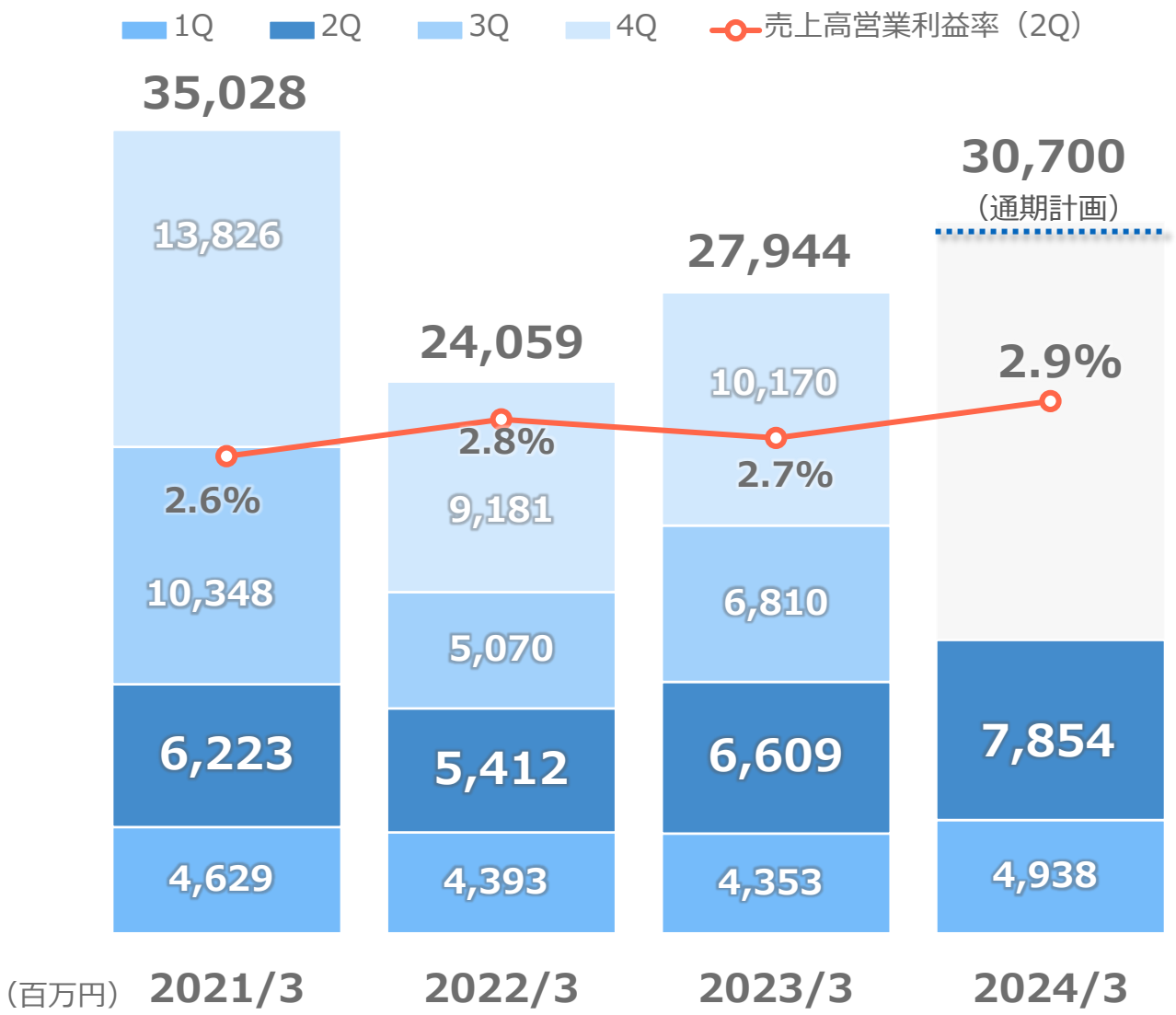
進捗率 上期 **101.7**% / 通期 **46.0**%

上期業績として過去2番目の売上高

※通期進捗率については、業績予想修正後の計画に対しての進捗となります。
※「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q累計　営業利益



営業利益　**12,792**百万円

前年同期比　+**16.7**%

営業利益率　**2.9**%

進捗率　上期 **102.8%** / 通期 **41.7%**

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q累計　連結決算概況

（百万円）	2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減	前期比	修正後通期予想	進捗率
売上高	409,246	**445,917**	+36,671	+9.0%	969,500	46.0%
営業利益	10,963	**12,792**	+1,828	+16.7%	30,700	41.7%
経常利益	11,212	**12,933**	+1,721	+15.3%	31,000	41.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,670	**8,526**	+855	+11.2%	20,420	41.8%
1株当たり四半期純利益（円）	81.17	**91.23**				

（百万円）	2023/3	2023/9	増減	主な増減理由
総資産	406,688	**401,865**	△4,823	受取手形及び売掛金の減少
純資産	143,961	**151,746**	+7,784	利益剰余金の増加
自己資本比率	35.2%	**37.5%**		

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q　連結貸借対照表（決算短信P4-5）

（百万円）	2023/3	2023/9	増減
流動資産	354,188	**345,683**	△8,504
現金及び預金	52,123	**56,749**	+4,626
受取手形及び売掛金	216,674	**198,009**	△18,664
商品及び製品	39,273	**48,188**	+8,914
有形固定資産	37,127	**37,084**	△43
無形固定資産	2,081	**4,177**	+2,095
投資その他の資産	13,291	**14,920**	+1,628
資産合計	406,688	**401,865**	△4,823

	2023/3	2023/9	増減
流動負債	231,884	**217,735**	△14,148
支払手形及び買掛金	192,594	**179,367**	△13,227
短期借入金	12,869	**10,991**	△1,877
固定負債	30,842	**32,383**	+1,540
長期借入金	13,230	**13,600**	+370
負債合計	262,726	**250,118**	△12,608
純資産合計	143,961	**151,746**	+7,784
負債純資産合計	406,688	**401,865**	△4,823

受取手形及び売掛金	216,674	→	**198,009**	△18,664	DISの売上債権の減少
支払手形及び買掛金	192,594	→	**179,367**	△13,227	DISの仕入債権の減少
借入金合計	26,099	→	**24,591**	△1,507	

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q累計　連結損益計算書（決算短信P6）

（百万円）	2023/3 2Q		2024/3 2Q		増減	前期比
	実績	率	実績	率		
売上高	409,246		**445,917**		+36,671	+9.0%
売上総利益	31,444	7.7%	**36,214**	**8.1%**	+4,769	+15.2%
販売費及び一般管理費	20,480	5.0%	**23,421**	**5.3%**	+2,941	+14.4%
営業利益	10,963	2.7%	**12,792**	**2.9%**	+1,828	+16.7%
経常利益	11,212	2.7%	**12,933**	**2.9%**	+1,721	+15.4%
特別利益	58		**0**			
特別損失	44		**25**			
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,670	1.9%	**8,526**	**1.9%**	+855	+11.2%

特別損失　関係会社株式評価損（**23**百万円）

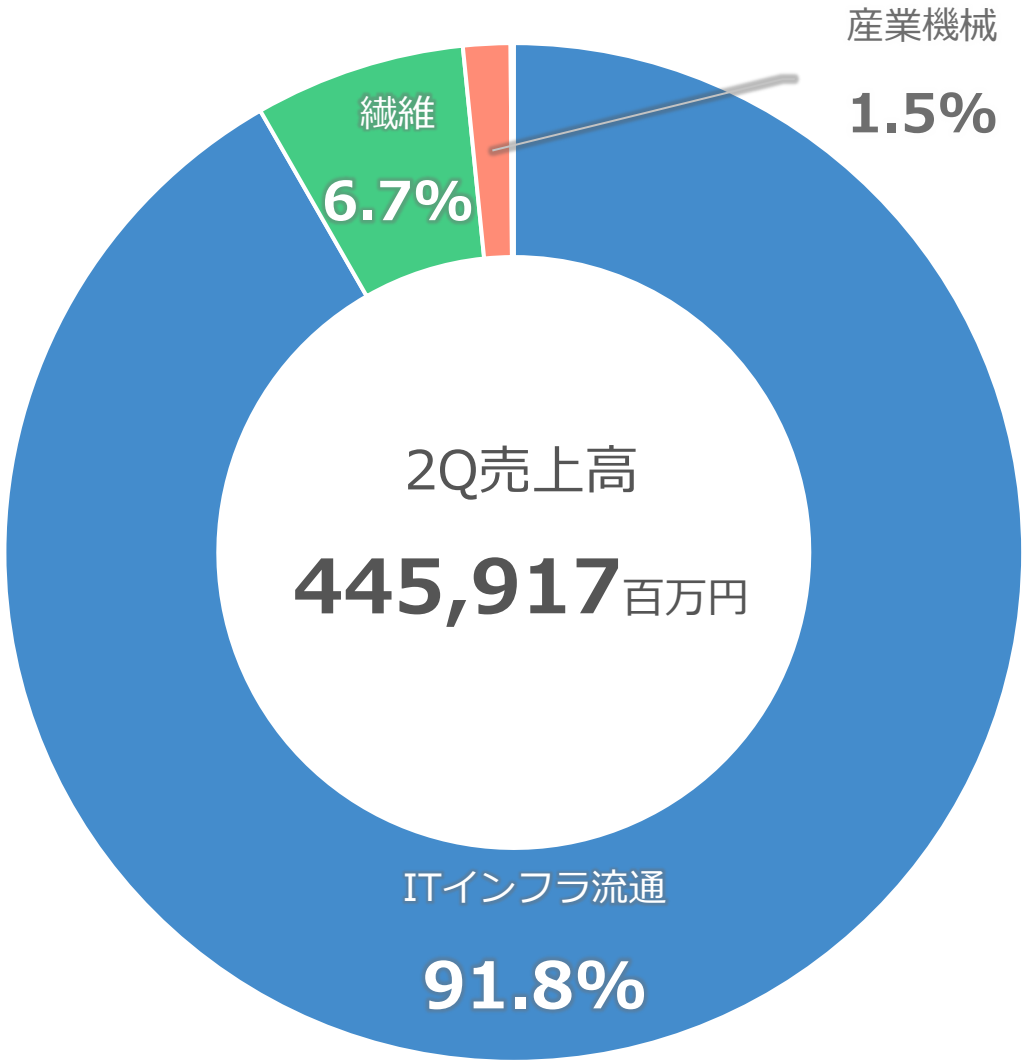
©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 2Q累計　セグメント別業績

（百万円）		2023/3 2Q	2024/3 2Q	増減	前期比
売上高	ITインフラ流通	371,705	**409,237**	+37,531	+10.1%
	繊維	31,356	**29,679**	△1,676	△5.3%
	産業機械	5,804	**6,680**	+876	+15.1%
	その他	379	**320**	△59	△15.6%
	合計	409,246	**445,917**	+36,671	+9.0%
営業利益	ITインフラ流通	9,739	**11,593**	+1,854	+19.0%
	繊維	718	**620**	△98	△13.7%
	産業機械	437	**521**	+83	+19.0%
	その他	58	**33**	△25	△43.6%
	（調整額）	9	24	+15	+162.2%
	合計	10,963	**12,792**	+1,828	+16.7%

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

セグメント構成割合



売上高構成割合

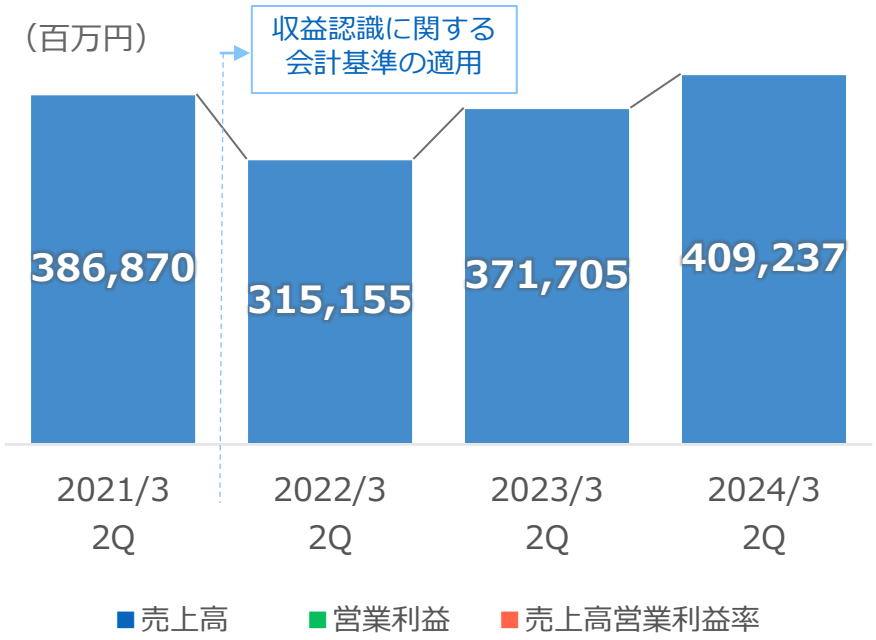
	2023/3 2Q	2024/3 2Q
ITインフラ流通	90.8%	**91.8%**
繊維	7.7%	**6.7%**
産業機械	1.4%	**1.5%**

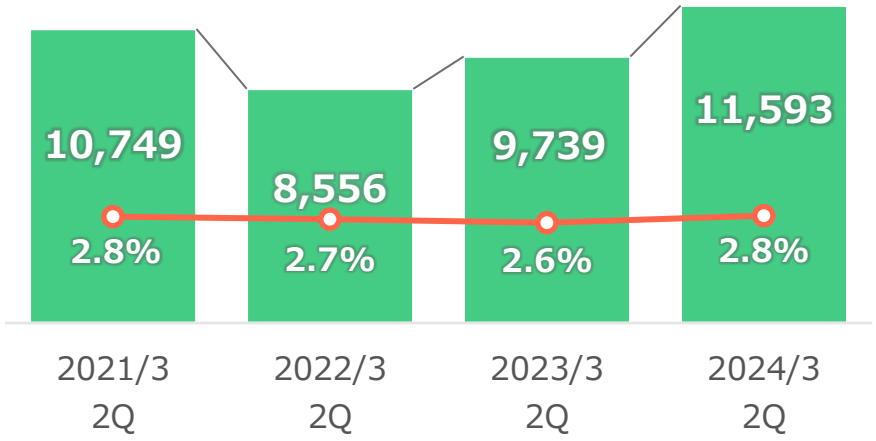
営業利益構成割合

	2023/3 2Q	2024/3 2Q
ITインフラ流通	88.8%	**90.6%**
繊維	6.6%	**4.8%**
産業機械	4.0%	**4.1%**

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

ITインフラ流通事業





取扱高 ※旧基準売上高	**440,269**百万円	（前期比＋**10.4**%）
売上高	**409,237**百万円	（前期比＋**10.1**%）
営業利益	**11,593**百万円	（前期比＋**19.0**%）

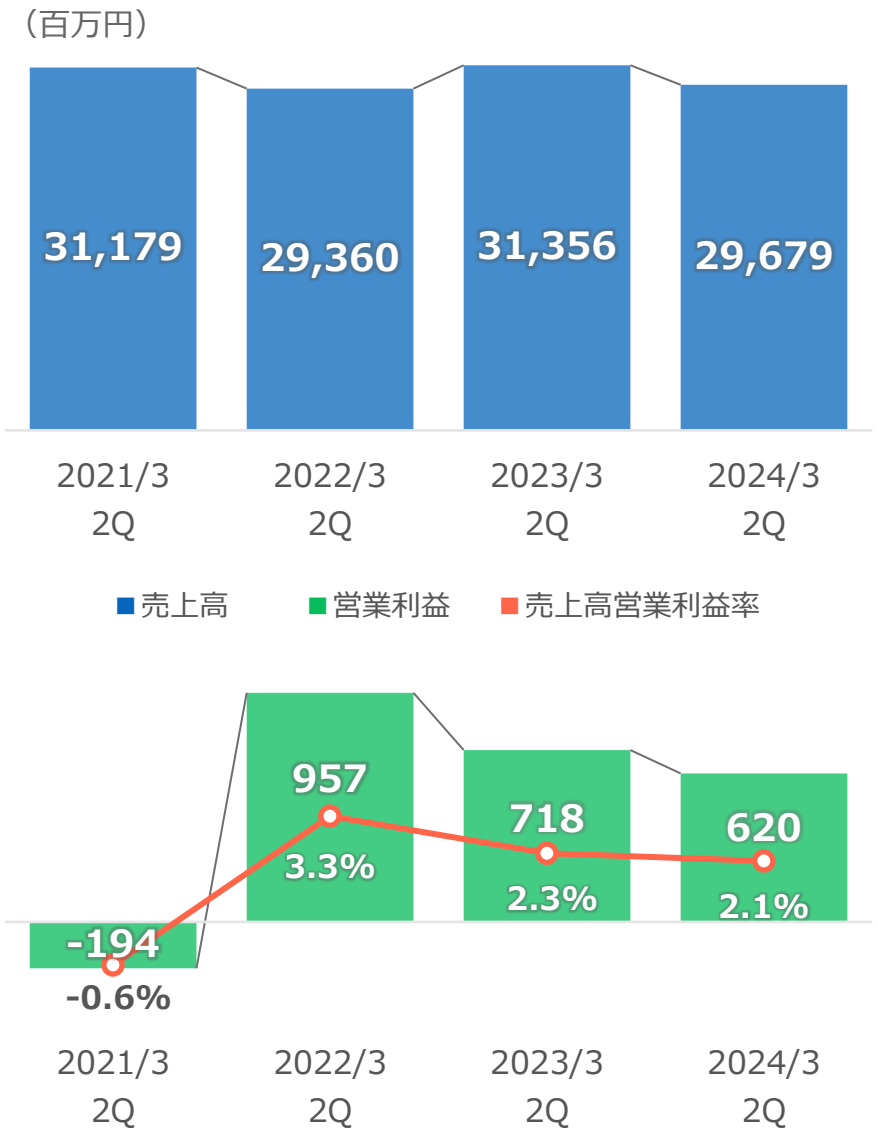
PC出荷台数	**137.8**万台	（前期比△**4.7**%）
サーバー出荷台数	**2.5**万台	（前期比△**9.8**%）
サブスクリプション取扱高	**48,954**百万円	（前期比+**17.8**%）
iKAZUCHI(雷)取扱高	**13,743**百万円	（前期比+**42.9**%）

事業概況

コーポレート向け市場	■ 企業・官公庁向けは、PCやサーバー、サービス＆サポートの販売が好調で、中型から大型のIT投資案件を安定的に獲得し前期実績を上回る iKAZUCHI（雷）を通じたサブスクリプション製品の契約も好調に推移 ■ 文教市場は、小中学校向け端末導入の谷間の年度であり、教員用端末の購入も需要が落ち着き前年実績を下回る
コンシューマ向け市場	■ 量販店、EC向けともに市場の低迷により減収となるがPC、モニタやプリンタの収益改善により増益

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

繊維事業



売上高	**29,679**百万円 （前期比△**5.3**%）
営業利益	**620**百万円 （前期比△**13.7**%）

事業概況

合繊・レーヨン部門	■ 制汗シートやコスメ分野等の販売は堅調に推移し、機能性レーヨンも好調に推移したが、米国向け建材の需要回復が鈍いことや原燃料価格の高止まりにより減収減益
産業資材部門	■ 電子部品業界向けカートリッジフィルターの需要回復は大幅に遅れたが、建設シートやベルト関連、ゴムスポンジは堅調に推移し増収増益
衣料製品部門	■ 国内アパレルが受注回復と価格改定の浸透により採算改善をしたため増益

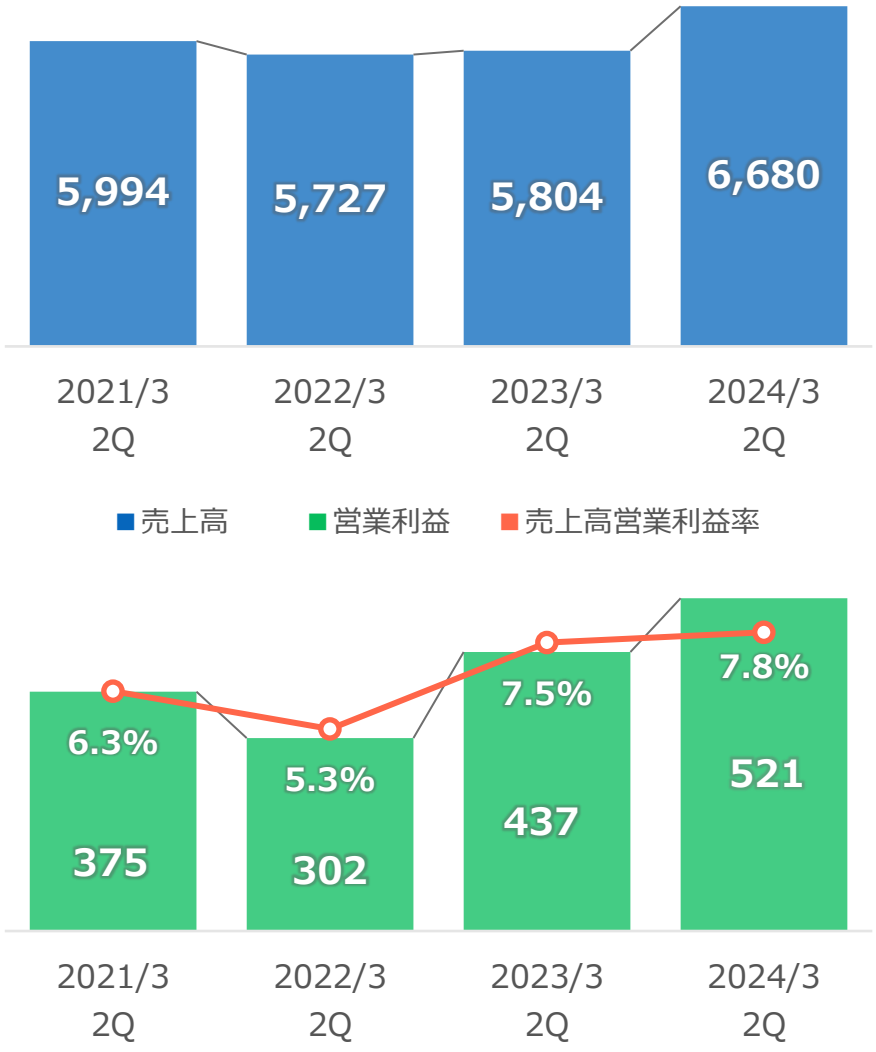
【ご参考】21/3 2Qに不適切取引の影響額を反映しております（2020/12/11開示）

	2021/3 2Q	
	影響額	影響除外時
売上高	△640百万円	31,819百万円
営業利益	△1,994百万円	1,800百万円

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

産業機械事業

（百万円）



売上高	**6,680**百万円 （前期比＋**15.1**%）
営業利益	**521**百万円 （前期比＋**19.0**%）

事業概況

工作機械部門	■ 日本工作機械工業会の4～9月受注総額は前期比17.7%減、活況であった中国の風力発電業界が在庫調整局面を迎え、受注高は前期比7.7%減少 ■ 前期に受注済みであった中国の風力発電業界への出荷が好調に推移したことや、米国向けに大型機の販売もあり増収増益 ■ 航空機業界の需要は引き合い件数が増加し回復基調
自動機械部門	■ 受注高が前期比6.9%減少するなかで、本体出荷は堅調に推移し増収したものの、資材価格高騰の影響等を受け減益

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2024年3月期 通期業績予想

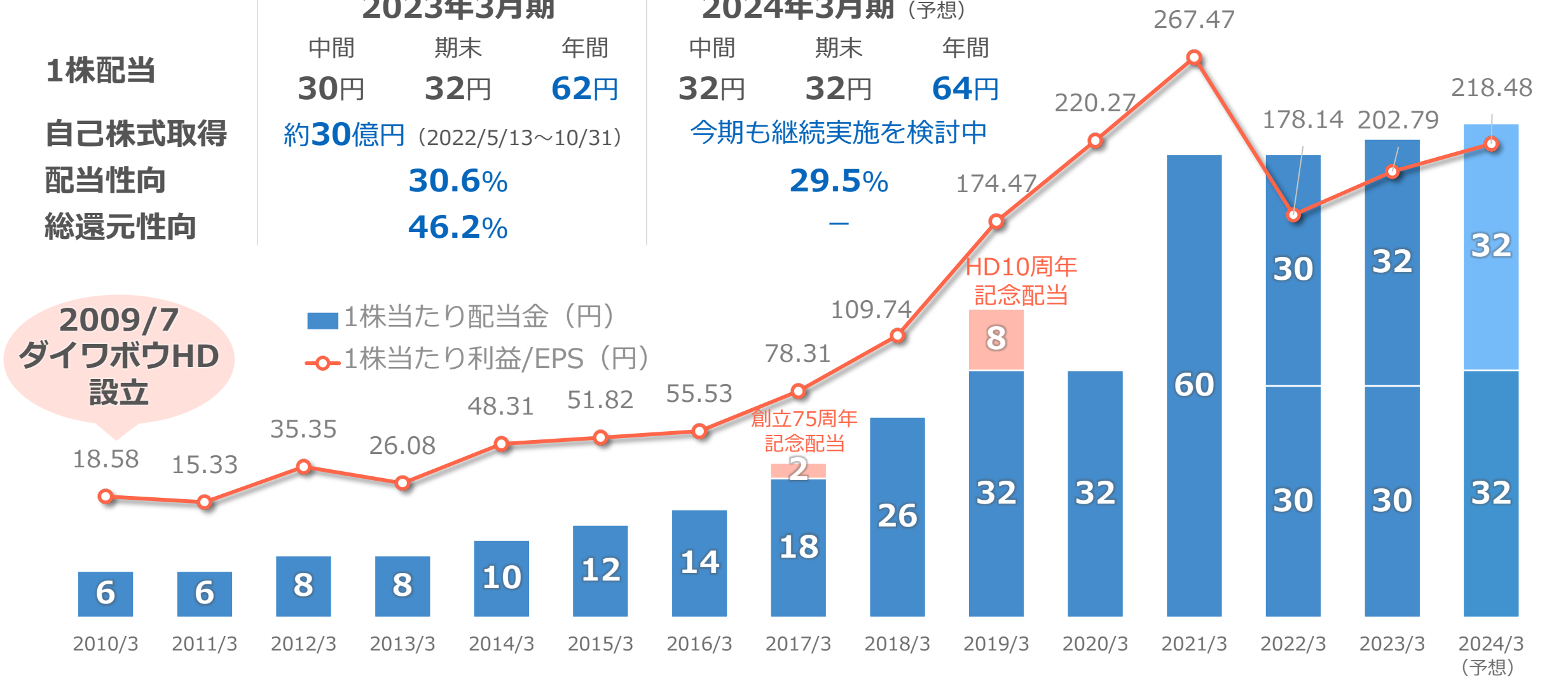
（百万円）	2023/3（実績）	2024/3 期初予想（5/15開示）	2024/3 修正予想（11/9開示）	増減額※	前期比※
売上高	903,918	950,000	**969,500**	+65,581	+7.3%
ITインフラ流通	828,997	872,700	**894,300**	+65,302	+7.9%
繊維	61,980	63,680	**61,220**	△760	△1.2%
産業機械	12,170	13,000	**13,360**	+1,189	+9.8%
営業利益	27,944	30,700	**30,700**	+2,755	+9.9%
ITインフラ流通	25,394	26,550	**27,905**	+2,510	+9.9%
繊維	1,499	2,955	**1,600**	+100	+6.7%
産業機械	886	1,150	**1,150**	+263	+29.7%
経常利益	28,608	31,000	**31,000**	+2,391	+8.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	19,059	20,420	**20,420**	+1,360	+7.1%

※修正予想の対前期比較

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

株主還元

	2023年3月期			2024年3月期（予想）		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
1株配当	30円	32円	62円	32円	32円	64円
自己株式取得	約30億円（2022/5/13～10/31）			今期も継続実施を検討中		
配当性向	30.6%			29.5%		
総還元性向	46.2%			―		



※株式併合（2017/10/1）・株式分割（2021/4/1）を過年度に遡及して表示

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

次期中期経営計画での重点検討事項について

2024年5月発表予定の次期中期経営計画策定に先立ち重点検討事項と検討体制を整理
当社グループの存在意義を「パーパス」として再定義し、経営計画への落とし込みを推進中

検討事項	概　要	現状のステータス	
全社パーパスの確立と成長戦略の策定	■当社グループのアイデンティティを見定め、社会的な時流と会社組織のDNAを踏まえたパーパスを確立 ■会社として何をコアとして、そこを起点にどのように収益性を最大化し、当社の社会的意義を実現していくかという観点で成長戦略を策定	■**当社グループのパーパスを新たに策定し、2023年11月発行の統合報告書にて価値創造プロセスとあわせて発信** ■策定したパーパスを軸に、成長分野と当社が提供する付加価値のあり方を検証しながら成長戦略を検討中 ※パーパスは次ページに記載	
グループ全体での価値最大化に向けた最適な事業ポートフォリオの確立	■経済産業省策定の事業再編実務指針等を参考にしながら、既存事業についてベストオーナー原則と事業環境評価、資本収益性を検証した上で、企業価値最大化のために適切なタイミングで戦略的選択肢を実行し、最適な事業ポートフォリオを確立	■繊維事業については、企業価値最大化に向けた戦略的選択肢としてグループからの独立化を検討中 ※大和紡績を交えた具体的な協議を開始しており、株主・従業員・取引先等にとって適切な方法で繊維事業の価値向上に寄与する選択肢を検討	**継続中**
成長投資と株主還元の最適化の実現	■資本コストを踏まえた最適な成長投資と株主還元を実現し、企業価値の向上を目指すキャピタルアロケーションの方針を策定 ■「ヒト・モノ・カネ」のリソース配分の最適化と、株主へのリターンを最大化できる資本政策の確立	■各事業会社で生み出された収益の配分方針について、それぞれの事業ごとの業績拡大に向けた成長投資のみを優先するのではなく、グループ全体としての収益性の最大化を目指すためのキャピタルアロケーションを検討中	**継続中**

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

パーパスの策定

私たちの存在意義
Purpose

バリューチェーンで
人をつなぐ、社会をつなぐ、未来へつなぐ

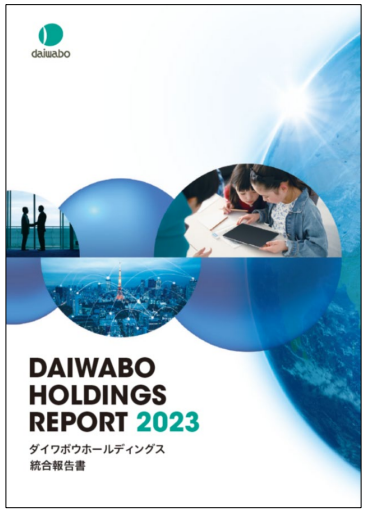
さまざまな社会活動を構成しているバリューチェーン（価値連鎖）の中で、ビジネスに携わる人々、企業、地域社会をつなぎ、結びつけることが当社グループの存在意義ととらえています。「パートナーシップ」に重きをおき、バリューチェーン全体のブランディングを図り、当社グループの力だけでは解決が難しい社会課題に対しても、有機的に連携・協調することで総合力を発揮してまいります。

また、「未来へつなぐ」には、多様で先進的なIT製品・サービスの普及、日々の暮らしや多くの産業に貢献できる研究開発の追求により、常に新しいテクノロジーを探求し実際に触れる中で、それをバリューチェーンに還元していくことで、未来における「快適さ」や「安心と安全」、そして「人と社会の幸せ」の実現を目指すメッセージが込められています。現代社会におけるインフラを支えるだけではなく、事業環境や価値観の変化をとらえ、未来に向けて、より社会を快適に変えていくために幅広く貢献していきます。

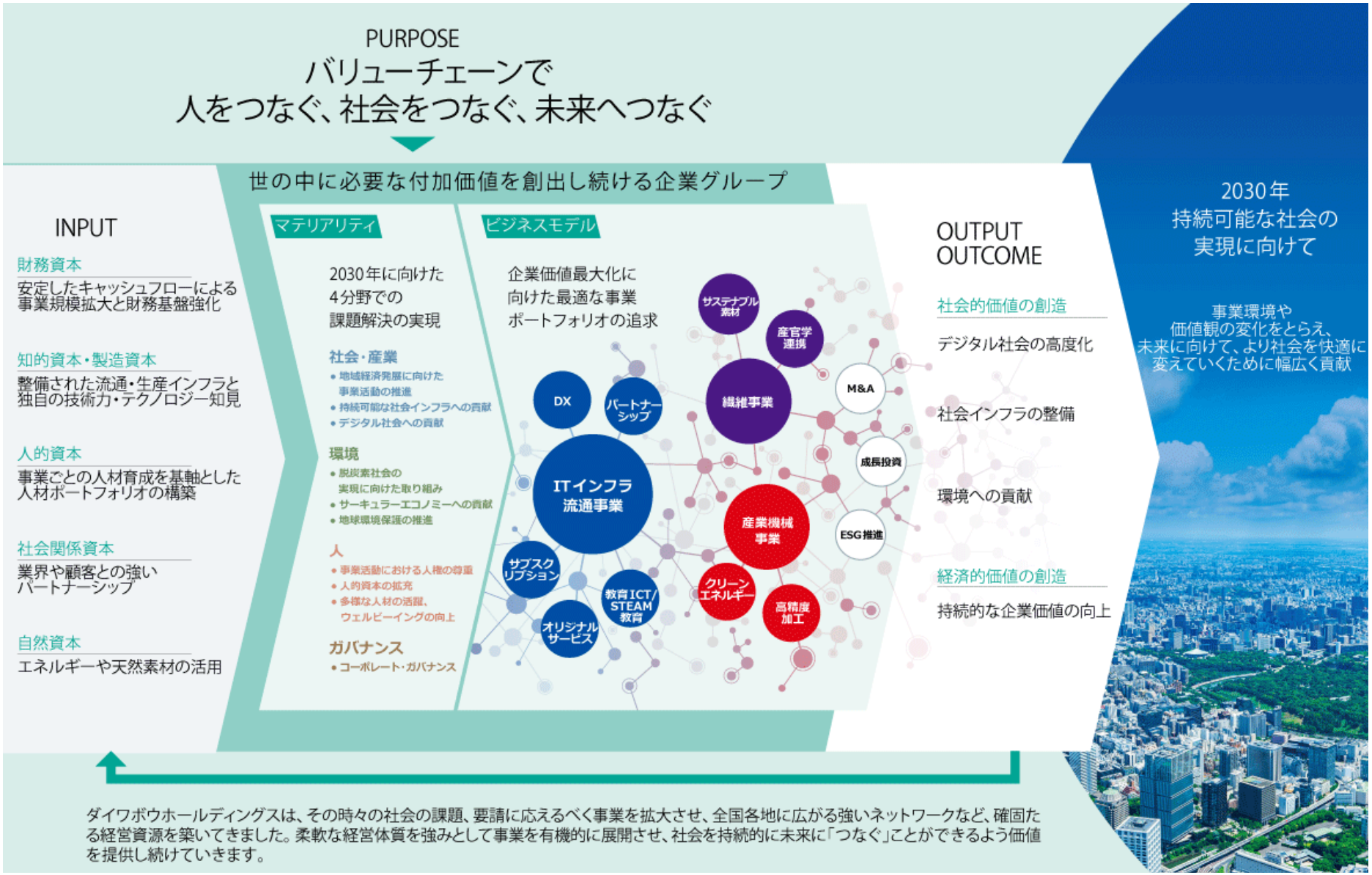
©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

「統合報告書2023」11月に初発行

本報告書では、あらゆるステークホルダーの皆さまに当社のパーパスや価値創造プロセスなどを分かりやすくお伝えすることを目指し、事業戦略や業績、コーポレート・ガバナンス、環境、社会への取り組みなど、財務情報と非財務情報を統合的にまとめたレポートとなります。



ダウンロード用QR



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

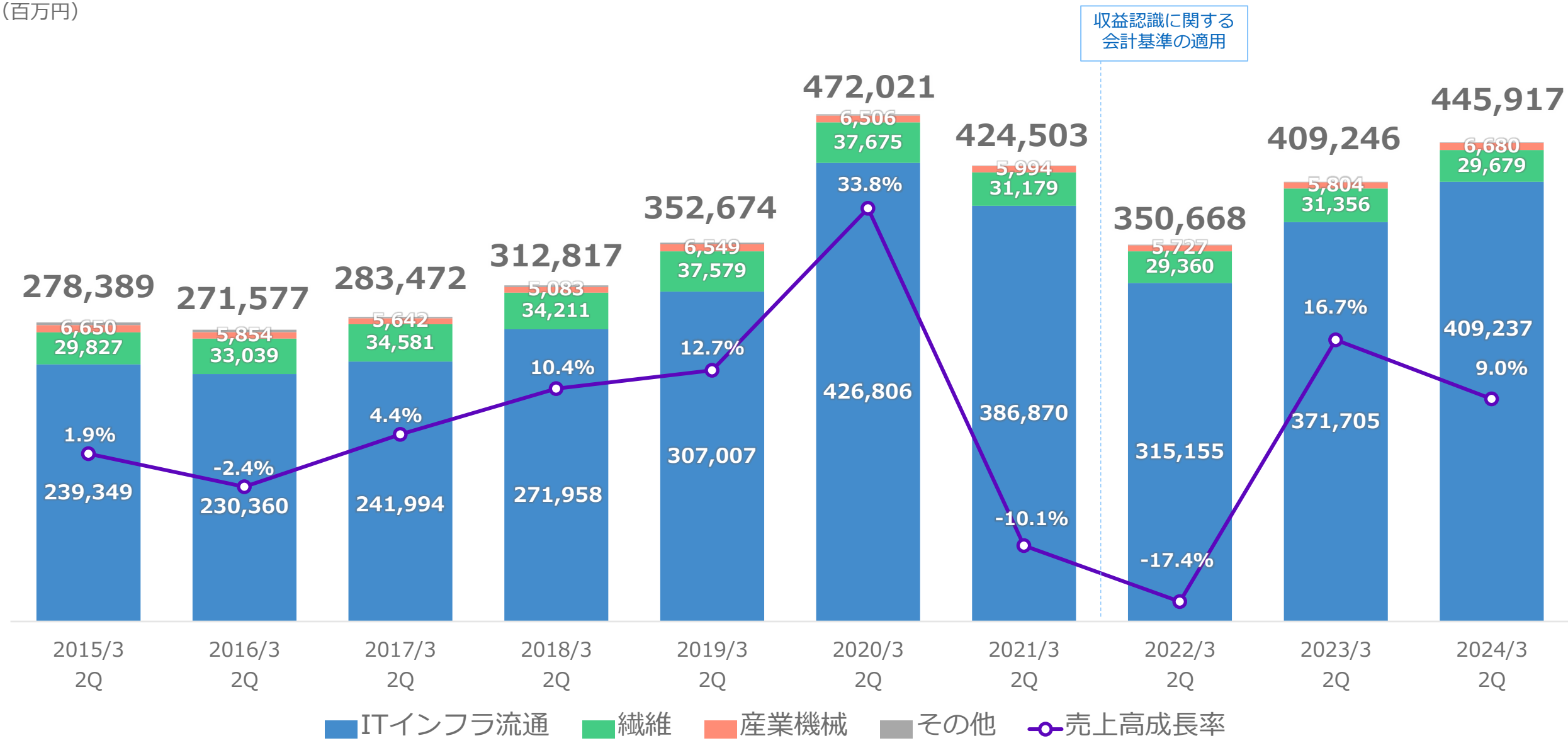
【参考資料】

➤ 業績推移グラフ

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結売上高（2Q累計期間）

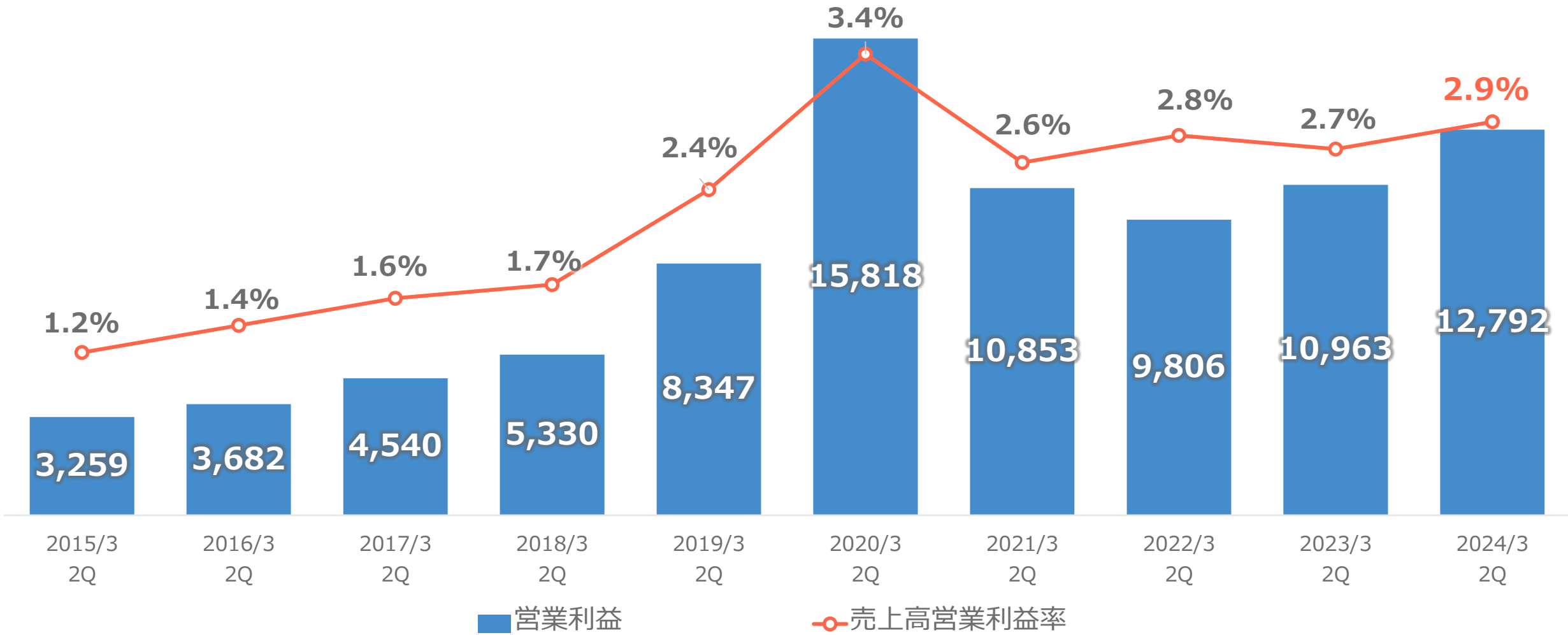
（百万円）



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結営業利益（2Q累計期間）

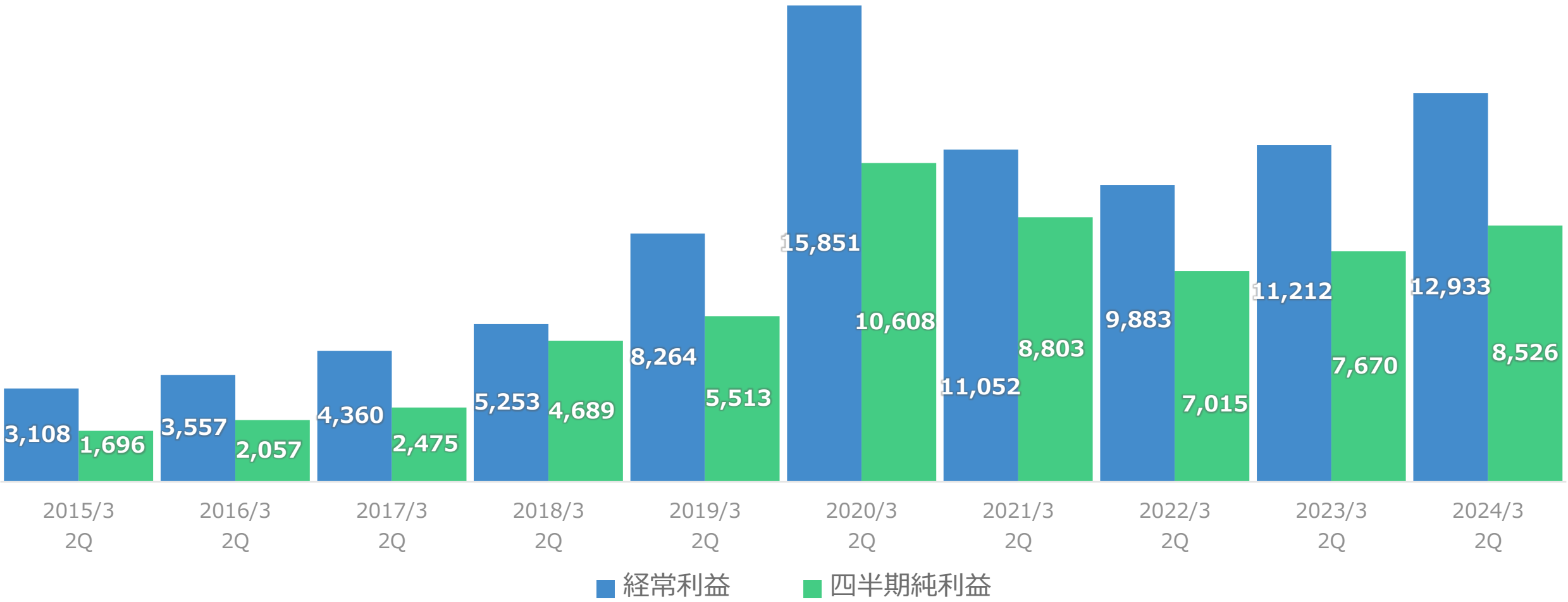
（百万円）



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

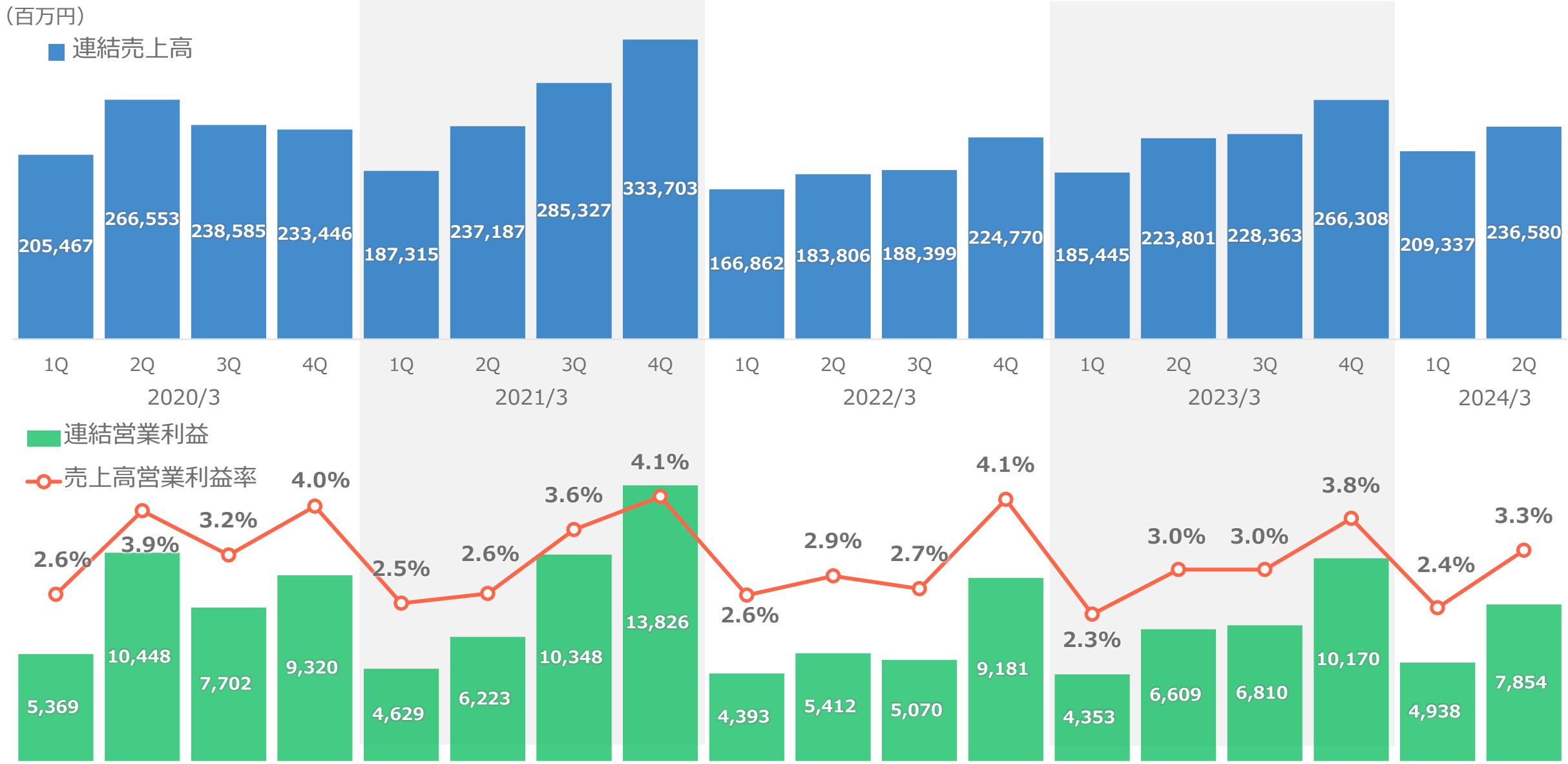
連結経常利益・連結四半期純利益（2Q累計期間）

（百万円）



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

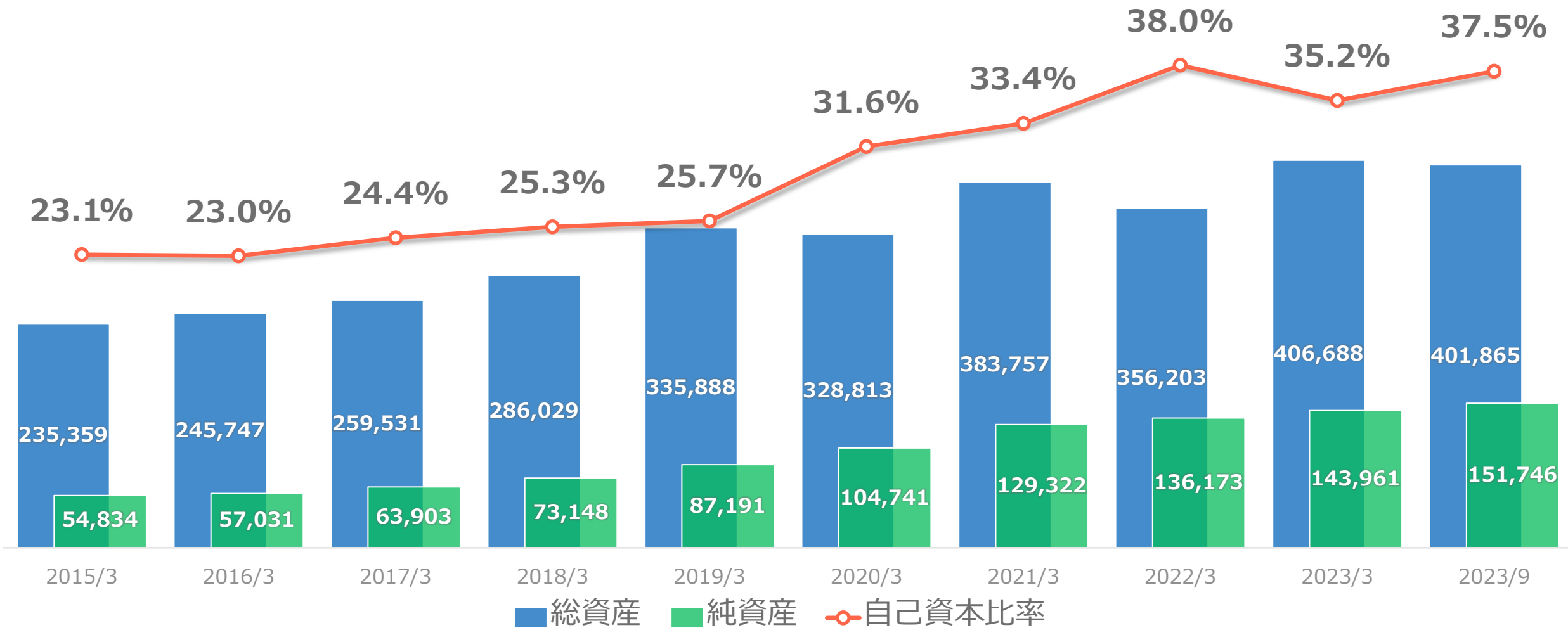
四半期別業績



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結総資産・連結純資産・自己資本比率

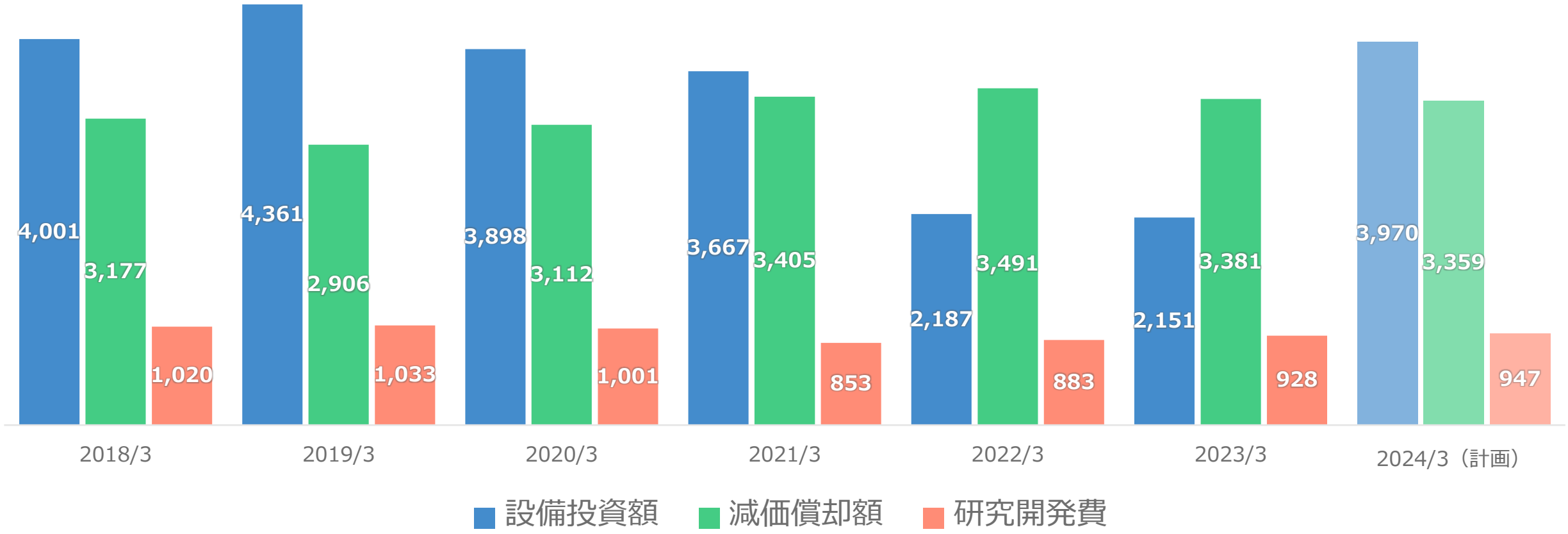
（百万円）



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

設備投資額・減価償却額・研究開発費

（百万円）



©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

https://www.daiwabo-holdings.com/

ダイワボウホールディングス株式会社

【免責事項】

本資料に記載された業績予想値等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報をもとに、当社が現時点で合理的であると判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、その正確性を保証するものではありません。実際の業績は、今後さまざまな要因により本資料の内容と異なる可能性のあることをご承知おきください。なお、当社は理由の如何にかかわらず、本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても責任を負うものではありません。

※本資料中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

©2023 Daiwabo Holdings Co., Ltd.